

対人援助の世界を変えつつある「新たな常識」

滋賀学習センター客員教授 吉川 悟

不意な悪寒・高熱、激しい腹痛、そこまでではなくとも風邪の悪化などによって、内科などの医療機関を訪れるということは、誰にでもあることだと思います。しかし多くの場合、医師からの改善のために示されるコメントは「このお薬・注射で様子を見てください」という「薬による治療」、いわゆる薬物療法での対応です。これは、病気の原因を探し出して、その原因となっていることを改善するという考え方、これは還元主義と呼ばれることが多い考え方です。しかし、一部の人にとっては、この「薬物療法」での対応しかないかのような医療者の対応は、嫌悪感や医療者への不信に連動してしまう場合も少なくありません。いわば、世の中で言われている「医者嫌い」を生み出している一因です。

するとどうなるか、やはり自力回復を目指すことになります。でも多くは、上手くいきません。それもダメとなれば、「昔からのおばあちゃんの知恵」を積極的に活用したり、危ういとは知りつつも民間信仰へのめり込んだり、宗教に傾倒したりする場合があります。しかし、これらの対応が功を奏する可能性は、ほとんどゼロに等しいと思います。

精神的な困難や苦悩、病的な問題などに関する領域ではどうでしょう。「心」や「精神」には実体がないので、精神医学も身体的なところを前提としなければ、医学の一部とならないという縛りがあります。したがって、科学の前提である還元主義という「原因は何か」という考えに基づいて、心や精神は「脳内の生理学的・機能的な仕組みによって成立している」と規定しておこうという前提で考えられています。そして、医療という文脈では、科学的な前提に基づき、積極的に用いられているのが「薬物療法」を基本とした「対処療法による脳内の変化を目的とした対応」が基本となっているのです。

オマケの話もしておくのも良いかもしれません。日本において精神科や心療内科の医師が適切な心理的治療のみを優先していることはあり得ません。ごくごく希に精神療法的対応に長けた精神科医や心療内科医はいますが、砂漠でダイヤモンドを見つけるような確率です。それは、精神科医も心療内科医も、医学的知見を身にまとうための教育を受け、科学的な対応の基礎として還元主義の考え方、つまり「原因は何か」を前提として、その改善に薬物療法が有効であるという専門性を身につけているからです。

しかし、こうした精神科医や心療内科医が活躍すべき「精神的な問題への対応」の世界では、ここ 10 年ほどの間に大きな転換が生じはじめています。これまで絶対視されてきた身体医学や脳科学における問題という還元主義に基づく「薬物療法」中心ではなく、困っている人の希望や期待に添って、社会活動を中心とした「人とのつながりを支援すること」による圧倒的な有効性が実証され、これまでの常識がひっくり返りはじめています。ごく一部で「薬物療法」も並行して使われてはいますが、ほとんどが「人とのつながりを支援すること」によって、困っている人の「社会とのつながりを再構成すること」で、精神的な疾患が顕著に改善するという事実が、驚嘆されつつも圧倒的な影響として精神医療の世界を席卷しはじめています。

困った人が医療の場にサービスを求めて来院する、これがこれまでの常識でした。しかし極論すれば、これからの精神医療に関わる対人援助職の世界は、天地がひっくり返るほどの大変革になっています。それは、電話一本すれば、Uber Eats のように支援者が駆けつけたり、困っている人が望んでいるような社会的立場の専門家が、困っている人の元にやってきましたり、そこでいろいろな会話を交わすことこそが圧倒的な治療的効果になるのだという世界が生まれつつあるのです。

こんな突拍子もない世界、皆さんはどんな風に思われるのでしょうか。

セミナー のご案内

所長・客員教員が開催する学びの場です。原則として滋賀学習センター所属の学生が参加できます。

以下の日程が変更になる場合は、滋賀学習センターウェブサイト及び掲示板でお知らせしますのでご注意ください。



【会計学セミナー】入門簿記：初心者向け

太田 善之 所長

簿記をまったく勉強したことのない人のために、簿記の初歩にあたる内容を説明します。5回を目途に実施し、8桁精算表を作成するまでの簿記一巡の流れを確認します。

2月 5日	木	13:30~15:00
-------	---	-------------



【保健医療と社会セミナー】

伊藤 美樹子 先生

健康・病気と保健・医療の分野における問題を、行動や生活、家族や集団、職場や家族、制度・政策との関わりや社会・文化の影響から考えてみたいと思います。

2月 4日	水	10:15~11:45
-------	---	-------------



【栽培学セミナー】作物の一生を学ぶ

森 太郎 先生

種子の発芽から茎葉・根の成長、開花、果実の発育と成熟までの植物の一生について解説します。

2月 13日	金	10:15~11:45
3月 13日	金	

◎【基礎化学セミナー】【文化遺産学セミナー】【日本経済論セミナー】は休講します。



zoom
Online

【オンライン (Zoom) セミナー】



【関係者への心理的支援セミナー】 関係者支援の基礎としての家族療法

吉川 悟 先生

「関係者支援」の実践の基礎となっているのは、家族療法・システムズアプローチという心理療法で、その基礎的考え方から実践的な働きかけのポイントを紹介します。

2月 10日	火	13:00~14:30
--------	---	-------------



は **Zoom** によるオンライン開講です。以下のいずれかの方法で参加できます。

- ①ご自宅でPCやタブレットからZoomに接続する
※在校生の方へはキャンパスメール宛に(セミナー)招待メールを送信します。
事前にご自身でメールを確認できるようにしておいてください。
- ②ご自宅にインターネット環境がない方：滋賀学習センターで受講する※
※事前に申し込みが必要です。定員および受講方法は以下のとおりです。
定員3名：パソコンを使ったWEB受講

詳しくは放送大学滋賀学習センターウェブサイトをご覧ください。



2025 年度 公開講演会

今年度は 2 本の講演会を実施しました。

第 1 回公開講演会 11 月 2 日(日)

『源氏物語』と石山—観音霊場の創造力—

龍谷大学 学長 安藤 徹



紫式部の書いた『源氏物語』には石山が登場します。石山寺は、観音霊場として多くの人々の信仰を集めてきた名刹で、実際、平安時代中頃に活躍した藤原道綱母、和泉式部、菅原孝標女らが“石山詣で”をしたことは、彼女たちの日記（『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『更級日記』）から知られています。このことをふまえて、紫式部の書いた『源氏物語』の宇治十帖の後半、浮舟の物語においても石山が重要な役割を果たしていることを読み解いていただきました。併せて、物語の外側で生まれた紫式部にまつわる伝説（墮地獄伝説、観音化身伝説、石山寺参籠起筆伝説）についても触れ、『源氏物語』の内と外に広がる観音霊場・石山の魅力について語っていただきました。参加者からは、「『源氏物語』と石山の関係がよく分かった。」「石山がどこに出てくるのかというだけでなく、どのようなイメージが込められているのかと考察すると古典がこんなにも楽しく読めるものなんだと驚くような発見でした。」「今日の講演を思い浮かべて、今度、石山寺を参拝してみます。」などの感想が寄せられました。



第 2 回公開講演会 1 月 11 日(日)

現代によみがえる小泉八雲とセツ

小泉八雲記念館 館長 小泉 凡



セツが「朝ドラ」に登場しています。このちょうど良いタイミングに、ひ孫である小泉凡館長にお越しいただき、「現代によみがえる小泉八雲とセツ」について語っていただきました。小泉八雲（ラフカディオ・ハーン /1850-1904）は妻セツの絶大なサポートを得て、来日後に 100 編ほどの怪談を再話し、世界へ届けてくれました。八雲とセツが紡いだ怪談作品は、分断と対立の現代社会のなかで、<つながりの文学>として再評価されているようで、「オープン・マインド」[SDGs]『怪談』翻訳の広がり」と新しい芸術表現、このようなキーワードから現代と呼応する新しい小泉八雲とセツの世界を読み解いていただきました。

そして近江国とのつながりについても触れていただきました。

セツの先祖、小泉弥右衛門の本国は近江。地球環境の変化にも敏感だった八雲は、1896 年夏にアメリカの友人ヘンドリックへ「ひどい天候—洪水、家屋の倒壊、溺死。一連の自然災害の到来は、この国の森林伐採のせいだと思います。…琵琶湖の水面が上昇し、大津の町は水浸しです」と報告していたことも披露していただきました。近江を舞台とする八雲作品には「果心居士の話」「興義和尚の話」「鮫人の恩返し」などがあります。

参加者からは、「中学時代に教科書で学んだ小泉八雲のことを今、深く知ることができました。」「オープンマインドな生き方を知り、「五感」や「多様性」を大切にしたい自己や自然を見つめる生き方について考えさせられました。」「『ばけばけ』は観ていますが、八雲の違う側面を知り、ますます興味を持って視聴します。また、松江の記念館を訪れてみたいです。」などの感想が寄せられました。



かいつぶり文化祭



今年のかいつぶり文化祭は、2日間にわたって開催されました。初日の11月1日(土)は午後から、「折り紙作り」や「百人一首大会」でスタートしました。そして、「学友・同窓会の活動紹介」や「お茶タイム」と続き、「カリンバ演奏」「輪投げ」「合唱」などの体験活動も行われました。

2日目の11月2日(日)は、「作品・収集品展示」「映画観賞会」「昼食懇談会」「図書リサイクル市」などの催しが行われました。滋賀学習センター所長や公開講演会講師と「お茶しましょう」の企画も行われました。

往年のころより参加人数は少なくなってきたようですが、参加されている方々の親密度は高く、笑顔がとっても素敵でした。

放送大学(滋賀学習センター)をより開かれたものに、より身近なものに



放送大学滋賀学習センター
二次元コード

下表は、今年度第1回目の公開講演会のアンケート結果です。よりたくさんの方々に放送大学(滋賀学習センター)を知ってもらいたいと思っておりますが、アンケート結果からは下記のようなことがわかります。

◆近隣の方も多のですが、遠方からも来ていただきました。お車で来られる方は、草津田上インターができて湖北・湖東方面からも非常に来やすくなったからでしょうか。(湖西方面からも湖西バイパスを使い京都東インターから瀬田西インターで降りると割と早い。)

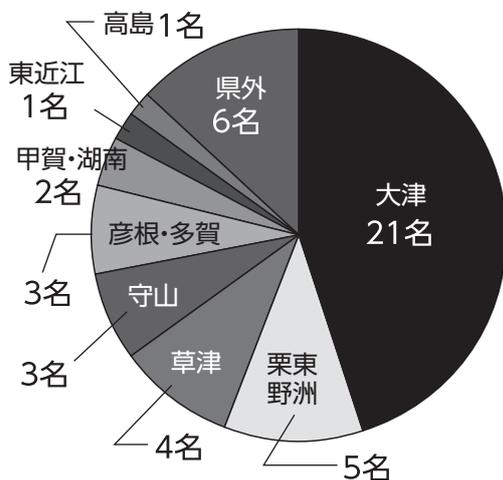
◆公共交通機関で来られる方は、(JR 沿線ではないので不便という考え方もありますが)考えようによっては、JR 瀬田駅からバスで一本。それも、龍谷大学

瀬田キャンパスの学生さんのために非常にたくさんの便があるので便利だと思ってもらっています。

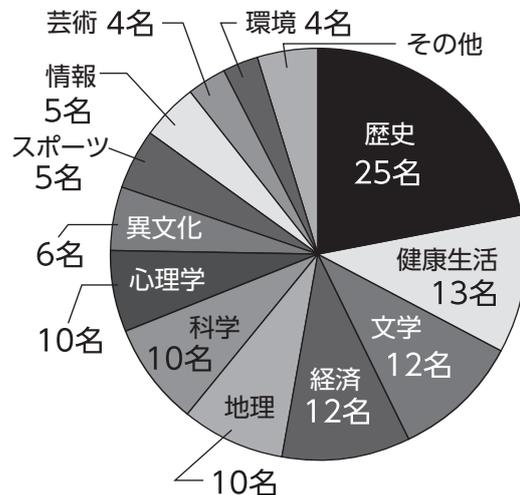
よって、大津、草津などの近隣から来られる方も多のですが、県内各地から来ていただけているようです。

◆受講者の方々の関心は、「歴史」「地理」「文学」「科学」がいつも通り多いですが、「健康生活」も高いことがわかりました。その他では「料理・食文化」があがっていました。

居住地(どこから)



希望テーマ



事務室 からの お知らせ

図書・再視聴室の利用期間、通信指導の添削、単位認定試験、また今学期で卒業見込みの方、学籍が切れる方、次学期も学籍が続く方の、それぞれの手続きなどについてご案内します。

通信指導の添削結果について

添削結果の返送時期は 2025 年 12 月末～2026 年 1 月上旬です。

* 択一式は 1 月 8 日、記述式は 1 月 14 日までに届かない場合は、大学本部に連絡してください。

※詳しくは、「学生生活の葉」 学部：67 頁～72 頁、大学院：72 頁～77 頁を参照ください。

単位認定試験について

1. 実施方法概要

■ Web 受験方式

○ 自宅などから、インターネットを通じて Web 単位認定システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

○ 科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の) 併用式」いずれかの形式で出題されます。

■ 郵送受験方式

○ 1 月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。*「行政学講読(24)」、「正多面体と素数(21)」、「日本美術史の近代とその外部(18)」、「量子化学(19)」のみ

2. 試験日程 単位認定試験期間：「実施方法」・「出題形式」により試験期間が異なります。

Web 受験科目	記述・併用式科目	1 月 18 日(日) 9:00～1 月 22 日(木) 17:00
	択一式科目	1 月 18 日(日) 9:00～1 月 26 日(月) 17:00
郵送受験科目	すべての出題形式	1 月 18 日(日)～1 月 22 日(木)《必着》

3. 自宅等での Web 受験が困難な方へ

ご自宅等にインターネット環境がない、パソコン操作が困難等のご事情により自宅等での Web 受験が困難な方は、事前に申請を行うことで、学習センターで受験することができます。

詳細は、滋賀学習センターにお問合せください。

※2026 年度より「単位認定試験通知(受験票)」の郵送は原則として廃止となります。ただし、学習センター等で受験する科目がある場合は、引き続き受験票は郵送されます。

図書・再視聴室の利用について

■ 利用内容：○図書資料の閲覧 ○印刷教材の閲覧 ○放送教材の視聴

■ 利用時間：9:15～17:45

■ 図書の閲覧：図書資料は、書架より自由に取り出して閲覧できます。

■ 図書の貸出・返却

大学附属図書館を利用することができます。図書の貸出を希望する場合は、放送大学の OPAC で蔵書の検索・貸出予約ができます。

※詳しくは「学生生活の葉」学部(110 頁)、大学院(110 頁)もしくは附属図書館のホームページ(<http://lib.ouj.ac.jp/>)でご確認ください。

※学習センター閉所日や開所時間外での大学附属図書館の図書資料の返却は、4 号館 1 階玄関前に設置の返却ポストをご利用ください。

■ 閉所日：毎週月曜日・祝日

卒業式・ 入学者の集い のご案内

2025年度 第2学期「卒業証書・学位記授与式」
2026 年 3 月 22 日(日) 10 時から

2026年度 第1学期「入学者の集い」
2026 年 3 月 22 日(日) 11 時から

龍谷大学瀬田キャンパス、RECホール1階小ホール



次学期に向けての手続き

「科目登録申請」手続きを行ってください

科目登録申請には、次の方法があります。いずれかの方法で手続きを行ってください。

1. 「システム WAKABA」による方法
システム WAKABA「教務情報→科目登録申請」※申請期間中は変更可
2. 郵送(科目登録申請票)による方法
大学本部から送付される「科目登録申請要項」(1月中旬送付予定)に添付されています。
必要事項を記入し、申請期間中に大学本部に郵送してください。
※1と2の重複申請はできません。

【科目登録申請期間】※申請方法により提出期間が異なりますので、ご注意ください。

- ・「システム WAKABA」による申請期間
2月13日(金)9時～2月28日(土)24時
- ・郵送(科目登録申請票)による申請期間
2月13日(金)～2月27日(金)本部私書箱必着

※システム WAKABA による申請方法は「科目登録申請要項」の6～7頁を確認してください。

「学生生活の葉」学部：61頁～64頁、大学院：65頁～71頁参照

「出願(継続入学)」手続きを行ってください

卒業または在学期間が満了となる方には、大学本部より継続入学の案内が送付されます。(1月中旬予定)

出願(継続入学)には、次の方法があります。いずれかの方法で手続きを行ってください。

1. 「システム WAKABA」による方法
システム WAKABA「教務情報→継続入学申請」
2. 「郵送」による方法
「学生募集要項」に同封されている「出願票」で出願できます。
(放送大学本部から郵送される継続入学のご案内には、学生募集要項等の冊子は同封されません。ウェブサイトから資料請求または学習センターに来所しての受取になります。)
※1と2の重複申請はできません。

※継続入学される方で、面接授業の登録申請を行いたい方は、必ず上記①の「科目登録申請期間」内にシステム WAKABA を通して出願する必要があります。

【出願受付期間】

- ・「システム WAKABA」による申請期間
第1回 11月26日(水)9時～2月27日(金)24時まで
第2回 2月28日(土)0時～3月16日(月)17時まで
- ・郵送による申請期間
第1回 11月26日(水)～2月27日(金)本部私書箱必着
第2回 2月28日(土)～3月16日(月)本部私書箱必着

「学生生活の葉」学部：95頁～97頁、大学院：100頁参照

右記をご確認ください

成績判定後、スムーズに手続きできるように、次の2点について確認しておいてください。

1. 卒業とならない場合
次学期も学籍がある方は、上記①の期間内に科目登録申請手続きを行ってください。
再試験のみ受験の方は、科目登録は必要ありません。
2. 卒業となった場合
再入学を希望される場合は、上記②の期間内に継続入学の手続きを行ってください。
その際には自動的に3年次編入となります。

「学生生活の葉」学部：95頁～96頁

スケジュール



1 月		2 月		3 月	
日 曜	内 容	日 曜	内 容	日 曜	内 容
1 木	元日 年始閉所日(～1/3)	1 日		1 日	
2 金	閉所日	2 月	閉所日	2 月	閉所日 第2学期オンライン授業閲覧終了
3 土	閉所日	3 火		3 火	
4 日	臨時閉所日(冬季)	4 水	【セ】伊藤 10:15	4 水	
5 月	閉所日	5 木	【セ】太田 13:30	5 木	
6 火	【セ】吉川 13:30(オンライン) 	6 金		6 金	
7 水		7 土		7 土	
8 木	【セ】太田 13:30	8 日		8 日	
9 金		9 月	閉所日	9 月	閉所日
10 土		10 火	【セ】吉川 13:00(オンライン) 	10 火	
11 日	第2回公開講演会	11 水	閉所日(建国記念の日)	11 水	
12 月	閉所日(成人の日)	12 木		12 木	
13 火	第2学期放送授業終了	13 金	2026年度第1学期科目登録申請(面接授業を含む) 受付開始(～2/27【郵送】、～2/28【WEB】) 【セ】森 10:15	13 金	【セ】森 10:15
14 水	【セ】伊藤 10:15 【セ】田中 13:30 冬期学習期間(=再放送等)開始(～3/31)	14 土		14 土	
15 木		15 日		15 日	
16 金	【セ】金 13:30	16 月	閉所日	16 月	閉所日
17 土		17 火		17 火	
18 日	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式) (～1/26)	18 水		18 水	
19 月	閉所日 第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	19 木		19 木	
20 火	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	20 金		20 金	閉所日(春分の日)
21 水	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	21 土		21 土	
22 木	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	22 日		22 日	卒業証書・学位記授与式、入学者の集い
23 金	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	23 月	閉所日(天皇誕生日)	23 月	閉所日
24 土	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	24 火		24 火	
25 日	第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	25 水		25 水	図書・放送教材等整理のため再視聴室閉室(～3/31)
26 月	閉所日 第2学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	26 木		26 木	
27 火		27 金	2026年度第1学期大学院修士選科・科目生、 教養学部学生募集第1回受付終了 2026年度第1学期科目登録申請受付期限【郵送】	27 金	
28 水		28 土	2026年度第1学期科目登録申請受付期限【Web】	28 土	
29 木		29 日	2026年度第1学期大学院修士選科・科目、 教養学部第2回出願受付開始(～3/16)	29 日	
30 金		【セ】=セミナー		30 月	閉所日
31 土	体育実技単位認定申請期間			31 火	冬期学習期間(再放送等)終了